公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 コペルプラス垂水教室

公表日____2025年 11月 1日

利用児童数 34人

回収数 27人 回収 79.4%

							34人	回収数 27人 回収 79.4%
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	お子さまの活動等のスペースが十分に確保されていると思います か。	27					神戸市の基準を遵守しています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	27					児童発達支援管理責任者1人と基準の 人員2人に加え、補助要員を2人配置し ています。
		事業所は、お子さまにわかりやすく構造化された環境になっている						
	3	と思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	23	3	1		エレベーターがなく、ベビーカーで 行きにくい	階段は、バギーなどの運搬をスタッフ がお手伝いしています。
	4	事業所は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、お子さまの活動に合わせた空間となっていると思いますか。	27					毎日丁寧に掃除しています。空気清浄機を使用し、換気、消毒を徹底して、常に空間を清潔に保っています。 また、お子さまの体のサイズに合わせた机や椅子を使用しています。
	5	コペルプラスではお子さまのことを十分に理解し、お子さまの特性 等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	27					ありがとうございます。 今後も専門知識を活かしてお子さまに最適な支援を 提供できるよう努めてまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内 容と合っていると思いますか。	27				公表されているプログラム、それ以 上の質の支援を日々頂いておりま す。	支援プログラムに沿った、質の高い支援内容になるよう、職員全員で研鑽を 積んでまいります。
	7	お子さまのことを十分理解し、お子さまと保護者のニーズや課題が 客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されていると思いま すか。	27					保護者様からのお話を伺う時間を大切 に、お子様の現状に合った計画になる よう努めています。
適切な支援	8	個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の 提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で 示す支援内容からお子さまの支援に必要な項目が適切に設定され、 その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	27					個別支援計画を作成する際に、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援 の提供すべき支援」をご確認いただ き、個別支援計画と一緒にご説明して います。
の提供	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	27					毎回、療育を行う前に個別支援計画を確認して準備をしています。療育後には、具体的な支援について振り返り保護者様にお伝えしています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思 いますか。	26	1				毎月、異なる教材を用意して、様々な 教具を使った課題を提供しています。 また、その日のお子さまの状況に合わ せて課題を提供しています。
	11	事業所が保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や関わり(情報 共有)、その他地域で他のお子さまと活動する機会がありますか。	20	6	1			関係機関連携でお子さまの情報共有を 行っています。教室の無料開放や地域 のイベントに参加して交流する機会を 作っていますが、事業所内での交流の 機会は、ご利用者様のご要望に応じて 今後検討いたします。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等 について丁寧な説明がありましたか。	27					運営規定や利用者負担等は、契約時に 説明するだけでなく、常時掲示してい ます。支援プログラムは、療育中や フィードバック中に具体例を示しなが ら解説しています。
	13	「個別支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	27					児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容 の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ています。

	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	25	2			月末にペアレント・トレーニングを開催し、保護者様に自由に参加していただいています。また、子育てサポートを行い、具体的な支援方法を知っていただく 機会を作っています。
	15	日頃からお子さまの状況を保護者と伝え合い、お子さまの健康や発 達の状況について共通理解ができていると思いますか。	27			フィードバックの時間だけでなく、 HUGを介しても先生とはよく情報共 有がされており、常に子供の新しい 情報を理解してくれている。先生同士 の情報共有もしっかり行われていま す。 どんな質問や相談をしても、いつも的 確で丁寧なご回答を頂けるので、信 類しています。	だくことができています。ご家庭での 取り組みを情報共有いただけており、 一人三脚で子育てサポートを行うこと
保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	27			いつも子供の相談や困り事、療育以外での環境の悩み事等、どんな些細なことでも親身になって相談に乗ってもらいいつも心の支えになっております。 気になることがあれば、すぐに聞いてくれてアドバイスくれるのが助かります。	お子さまの療育について熱心な保護者様ばかりで、発達に関するご相談だけでなく様々なお話をして下さっています。一緒に考えた対策を実践されたご感想も伺えるので、支援の見直しをすることができます。今後もたくさんお話をお聞かせください。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	27			どの職員の方もいつも親身に子供の ことを考えて支えてくれています。	職員間で情報を共有しているので、どの職員にお話しくださっても対応できる体制を整えています。ぜひ、ご相談ください。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	18	6	3		ペアトレを実施する際に保護者様同士が関わったり会話する機会を設けています。父母の会や保護者会、きょうだい同士の交流については、ご利用者様のご意向に沿って検討いたします。
	19	お子さまや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、お子さまや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	26	1			対応の体制を契約時にご説明し、掲示 しています。相談や申入れには、迅速 かつ適切に対応するよう努めていま す。
	20	お子さまや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	27				対応の体制を契約時にご説明し、掲示 しています。相談や申入れには、迅速 かつ適切に対応するよう努めていま す。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をお子さまや保護者に対して発信されていますか。	27				HP、インスタグラム、LINE、HUGなどを使用して情報発信しています。コミュトレ・ペアトレのご案内は個別に配布し、掲示しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	27				事務所内の鍵付き書庫で管理し、教室 外への持ち出しを禁止しています。
	23	事業所では、事故防止、緊急時対応、防犯、感染症対応等、保護者 に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施さ れていますか。	26	1			マニュアルは常時掲示し、職員はマニュアルを使った研修を行っています。訓練は、定期的に実施し、ご利用者様にもご参加いただいています。
非常時等	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必 要な訓練が行われていますか。	23	2	2	分かりません。	業務継続計画 (BCP) を策定し、計画 に沿って訓練を行っています。また、 訓練の度に備蓄品の確認を行い、非常 時に備えています。
の対応	25	事業所より、お子さまの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	26		1		安全計画を作成し、HUGで保護者様 に公開しています。また、計画に沿っ て研修や訓練を実施し、毎日、設備点 検を行っています。

	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	22	4	1	事故など発生していないので、対応 状況は分からない。	事故の対応についてマニュアルを作成 し、緊急連絡網を作り、事故等の発生 時に即対応できるようにしています。
満足度	27	お子さまは安心感をもってコペルプラスに通っていますか。	27				職員は笑顔で対応し、明るい雰囲気を 作って、お子さまやご家族との関係づ くりを大切にしています。
	28	お子さまはコペルプラスのレッスンを楽しみにしていますか。	27			とても楽しみにしており、毎回「今 日コペル?」と聞いてきます。	次の療育が楽しみになるようお子さま 一人一人に合わせた関わり方を心掛 け、「やってみよう。」「できた!」 と思える瞬間を大切に課題の提示や環 境設定を工夫しています。
	29	コベルプラスの支援に満足していますか。	27			に大きなと感じる時があります。個 室なのでちょっと響くときがあり、 たまに子供も耳を押さえる場面があ	ご意見ありがとうございます。 お子さまに合わせて声の大きさや音源 の音量を調整したり、指導員が適切な 音量で歌うなどして、これまで以上に 細やかな対応を心がけます。今後も安 心して療育を受けていただけるよう、 職員全員で最適な環境づくりを目指し